

# 日本作業療法教育学会ニュース 第 77 号

2022 年 5 月 25 日発行  
日本作業療法教育学会

＝紙面案内＝

1－4 面：第 27 回日本作業療法教育学会大会のご案内

4－6 面：事務局だより

事務局  
〒135-0043 東京都江東区塩浜 2-22-10  
東京保健医療専門職大学  
リハビリテーション学部 作業療法学科 近野 智子  
TEL: 03-6659-7796(直通) FAX: 03-6272-5672  
E-mail otkyoiku@gmail.com

## 第 27 回日本作業療法教育学会大会のご案内

### 卒後教育を見据えた養成教育～ICT の活用を考える

第 27 回日本作業療法教育学会大会  
大会長：鈴木孝治（藍野大学）

#### 【開催趣旨】

第 27 回の学会大会は、大阪の現地での開催を基本に、2022 年 11 月 20 日（日）に開催する運びとなりました。先のお知らせでは、テーマを「真の作業療法教育のあり方（仮）」と致しましたが、延々と続くコロナ禍で、様々な情報を入手・検討し、基本コンセプトである「卒前卒後の一貫した教育体制」をスムーズに構築するには、ICT の活用なしには不可能という結論に至りました。そこで、大会当日は、基調講演、シンポジウムなどで、朝から夕方まで、ICT の活用について、皆さんで考えてゆこうと思います。

内容としては、既に一部で活用されている、模擬事例を用いた「教育用電子カルテ」システムと、「臨床実習のプラットフォーム」について、様々な観点から議論し、今後の作業療法教育のあり方を模索することです。

「教育用電子カルテ」は、臨床実習前の学内演習での活用が、臨地での経験にとって非常に有効でしょうし、コロナ禍での学内代替演習にも活用でき、やや経験を要する応用事例を組み入れ、資格取得後の研修用に活用することも可能です。

「臨床実習のプラットフォーム」は、「教育用電子カルテ」と連携しておりますので、学内演習では、模擬事例での繰返しの学修が可能となります。また、Web での接続可能な施設での臨地実習では、実習のスケジュール管理、記録の提出・確認・指導がタイムリーにできます。さらには、実習経験記録、学生評価などもポートフォリオとして収納でき、各種の集計が容易となります。また、実習指導者とのコミュニケーション手段も拡大できます。

一般演題では、日々の研究成果をご披露いただきたいと考えております。

大会の運営にも、ICT を活用して、現地と Web とのハイブリッド開催とし、実行委員会も（一社）日本作業療法士協会教育部養成教育委員会と藍野大学とのコラボレーションと致しました。

実行委員会一同、現地大阪または Web 上で、お会いできることを楽しみにしております。



## 第 27 回日本作業療法教育学会大会開催のお知らせ

下記の通り、日本作業療法教育学会大会の開催が決まりました。

テーマ：「卒後教育を見据えた養成教育～ICT の活用を考える」

大会長：鈴木 孝治（藍野大学 教授）

実行委員長：丹羽 敦（福岡国際医療福祉大学 教授）

会期：2022 年 11 月 20 日（日）

会場：藍野大学（大阪府茨木市東太田 4 丁目 5 - 4）

対面参加、およびオンラインのハイブリット型で予定

プログラム：特別講演、基調講演、シンポジウム、口述発表を検討

\* 日本作業療法教育学会 総会

第 27 回学会大会実行委員会は、（一社）日本作業療法士協会教育部養成教育委員会と藍野大学とのコラボレーションとなりました。

今回は、卒前卒後教育の一貫した教育体制の構築に向けた ICT の活用がテーマです。コロナ禍により、養成教育の現場や臨床現場では、卒前の臨床実習及び卒後の新人教育におけるより効果的な臨床教育の方法を模索しています。今回の学会大会が、卒前・卒後教育の一助になることを期待しています。また、今回は久しぶりの現地開催を基本に準備を進めております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 第 27 回 日本作業療法教育学会大会

### 演題募集要項

#### 1. 演題募集内容

作業療法教育の学術的発展、教育者の資質と技能の向上に寄与する演題を募集します。発表形式は口述（発表 10 分、質疑応答 5 分）またはポスター発表（フラッシュトーク 3 分、ポスター前での質疑応答）のいずれかを選択してください。現在のところ開催方法は参加型、オンライン型の双方を検討しております。オンラインとなった場合の発表形式は、11 月 13 日（日）から 28 日（日）まで Web ページ上でポスターの掲示、11 月 20 日（日）にフラッシュトーク（1 分）のあと、質疑応答とします。

#### 2. 発表者の要件

演者が作業療法士である場合は、共同演者も含めて本会会員であることを条件とします。非会員の方が演題応募をする場合には、日本作業療法教育学会 (<http://www.joted.com/>) に入会申し込みを行っ

てください。なお、演者の数は原則として 5 名までとします。

### 3. 倫理的事項

最大限、倫理的な配慮を行って下さい。関係機関の倫理審査委員会などの承認を得た場合は、そのことを記載して下さい。発表内容に倫理的な問題が含まれると判断された演題は、不採択となりますので ご了承下さい。なお、利益相反 (COI) がある場合は、本文の最後に明記して下さい。

### 4. 執筆要領

後出の「執筆要領」にしたがって下さい。

### 5. 演題の採否

演題の採否は、本学術集会事務局において決定します。また、養成教育や臨床教育の方法論考究に資する発表を採択する予定です。場合により、加筆、修正や発表形式の変更をお願いすることがあります。なお、抄録が所定の枚数を超過した演題は採択しません。

### 6. 応募方法

演題発表は E-mail でのみ受け付けます。発表希望者は、メール本文に代表者（筆頭演者）の ①氏名、 ②所属、 ③連絡先（郵便番号、住所、電話番号）、 ④発表形式 口述・ポスター、 ⑤E-mail アドレス、 ⑥共同演者名・非会員の場合は入会予定日を明記し、抄録ファイルを添付のうえ、件名を「第 27 回日本作業療法教育学術集会 演題申し込み」として、下記応募先までお送り下さい。

### 7. 応募先

第 27 回日本作業療法教育学術集会演題担当：

藍野大学 医療保健学部 作業療法学科 山根伸吾

E-mail: [27kyouiku@gmail.com](mailto:27kyouiku@gmail.com)

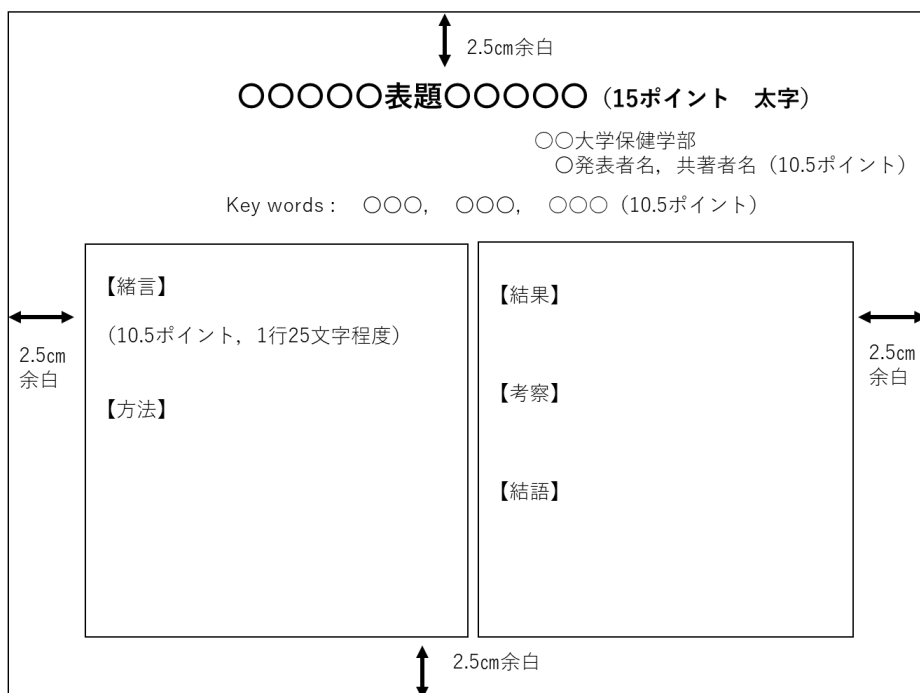
### 8. 演題募集期間

2022 年 6 月 20 日（月）～8 月 19 日（金）

#### 【執筆要領】

1. 原稿は全て横書きとしてください。用紙は A4 用紙 2 枚以内とします。Word ファイルで作成してください。
2. 文字は全て明朝体を使用してください
3. 表題頁には、表題（15 ポイント、太字）、所属・著者名（5 名）まで・key words（3 つまで）を 10.5 ポイントで記載してください。発表者に○印をつけてください。抄録の本文は、10.5 ポイントで作成し、【緒言】、【方法】、【結果】、【考察】、【結語】が明らかになるように小見出しをつけてください
4. 書式は、2 段組みで、1 行 25 文字程度で、余白は上下左右ともに 2.5 cm を空けてください。行数は自由とします
5. 文章表現は現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は国際単位系（SI 単位）記号を用いてください（例：m, cm, mm, ml, kg, cm<sup>2</sup>など）
6. 図表の数は自由としますが、できる限り明瞭なものを使用してください（白黒印刷です）

7. 引用・転載にあたって、著作権についての配慮を行ってください  
抄録作成例



■■演題申し込み先■■

藍野大学 医療保健学部 作業療法学科 山根伸吾 宛  
E-mail: 27kyouiku@gmail.com

記載事項：メールタイトル：「第 27 回日本作業療法教育学会 演題申し込み」

- ①氏名, ②所属, ③連絡先（郵便番号, 住所, 電話番号）, ④発表形式 口述・ポスター,
- ⑤E-mail アドレス, ⑤共同演者名・非会員の場合は入会予定日を明記し, 抄録ファイルを添付

詳細は演題募集要項をご覧ください。

メール到着後, 受付メールをお送りいたします。ご確認ください。

■■参加申し込み先■■

参加申込み (Google Form) と参加費支払い (Pass Market) は以下 URL よりお願いします。  
必ず両方のサイトにアクセスして登録と支払いをお願い致します。

参加申込み (Google Form)

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScuNt-9goDDPtZ8D10UvOv5l-ZGy7gry6kww4FPRGD2iIe9yQ/viewform>

参加申し込み期間：2022年6月20日(月) 13:00～11月10日(木) 19:00

参加費支払い (Pass Market)

現在準備中

参加申し込み後, 2週間以内にお支払いください

## 事務局だより ～事務局よりお知らせ～

2021年度 日本作業療法教育学会 第4回理事会（web会議）議事録

日時：2022年3月13日（日） 18:00-19:00

方法：ZoomによるWeb会議

出席者：古川・小川・古山・小林・藪脇・三橋・吉川・近野

欠席者：東川・佐藤・酒井・藤原（敬称略）

### 【議題】

#### 1. 第27回学術大会について

大会長：鈴木孝治先生（藍野大学）

テーマ：真の作業療法教育のあり方（仮題）

日程：2022年11月中旬（予定）

開催方法：未定

- ・佐藤会長より：第27回学術大会の開催はOT協会教育部の協力を得て行うこととなった。大会長より学術大会の運営に関して学会事務局への協力依頼があった。
- ・学会事務局として、学術大会の事務に関して協力を行う。
- ・近日中に鈴木大会長と連絡を取り、3月中に開催日程を調整する。
- ・小林理事：学術大会の補佐としての役割を担うことについて確認した。

#### 2. 第21巻2号学術誌原稿料について（小川理事）

- ・小川理事より：昨年の学術大会の特別講演の原稿料等の支払いについて確認があった。
- ・特別講演の講師には執筆依頼をしていないため講演録には原稿料は発生しない。

#### 3. 2021年度活動について（各担当理事より）

- ・研究助成の応募締め切りは3月末。今のところ応募はなし。研究助成のお知らせを出す。
- ・総会で報告した原稿料支払いに関する規定の変更をホームページに掲載する。
- ・第21巻2号は3月中旬に納品予定。事務局より郵送する。

#### 4. 総会における監事の議決権について（事務局）（第3回理事会議事録参照）

- ・監事の総会における議決権の有無は、団体により様々であることを確認した。
- ・監事は、総会の運営について第三者として監視する役割であることから、「監事の議決権はなし」との賛成意見が多数であった。次回理事会にて規約の変更について検討し、次年度の総会の議案として提出する。

#### 5. 役員改選について（事務局）（資料「役員履歴」参照）

- ・今年度役員改選となる。

以上 文責：近野

第5回理事会日程：2022年6月頃を予定

内容：第27回学術大会準備、次年度役員改選、総会準備 他

※ 今後のスケジュール（第3回理事会議事録より）

3月末：研究助成応募締切

時期未定（大会運営側の計画に従う）：学術大会参加登録 演題登録

7月末～8月はじめ：会計締め、報告書作成

8月：総会準備（議案書案の作成）

8月：選挙公示（総会前60日+ $\alpha$ ）

